

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 さんぴいす	代表者名	理事長 河口 紅
事業名	淡路島の三市を「島ぐらしカフェ」でつなぎ、コミュニティ活性化事業 ～人材発掘！移住者、女性、元気なシニアの活躍できる場を考えよう～		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
平成 30 年 4月23日(月)	第 1 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 関係者の顔合わせと昨年度の振り返りや今年度の事業方針を確認した。
7月12日(水)	第 2 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 地域課題の共有および意見交換を行った。
8月13日(月)	第 3 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく、YORISOI 米田家 地域課題の共有および意見交換を行った。新たな人材の発掘をどのような仕掛けで行うかということも意見交換を行った。
8月29日(水)	第 4 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 地域課題の共有及び意見交換を行った。新たな人材発掘に関する市民への広報及び情報発信に関しても淡路市と意見交換を行った。
9月10日(月)	第 5 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 「まあるく」が地域の母親たちに向けて開催している「元気っ子カフェ」の視察を行い、その中で現場の意見をヒヤリングするため母親たちとも意見交換を行った。
9月27日(木)	第 6 回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 地域課題の共有および意見交換を行った。新たな人材の発掘をどのような仕掛けで行うかということも引き続き意見交換を行った。
11月 8日(木)	島ぐらしカフェ in YORISOI 米田家（交流会）開催 場所：YORISOI 米田家 第一部は米田家の運営をされている淡路島 SPO 支援センターの李さんより、人が集まる仕掛けに関して講演。第 2 部はワークショップ形式で、地域の元気な高齢者を集める仕掛けを参加者全員で意見交換した。

11月13日(火)	第7回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 地域課題の共有および意見交換を行った。新たな人材の発掘と地域 IoT をどのように組み合わせるかなどの意見交換を行った。
12月27日(木)	第8回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 年内の取り組みに関しての振り返りと、残りの事業に関しての進め方を意見交換した。
1月18日(金)	第9回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 2/22 に実施予定の島ぐらしカフェ「島の女子会」の打ち合わせを行った。
2月22日(金)	島ぐらしカフェ開催 場所：アルクリオ1階センターサロンよりみち シニアの女性の人材発掘のために「島の女子会」と、新たな名称に変更して島ぐらしカフェ（交流会）を開催した。多世代の女性が交流することでこれまで市民活動などにあまり興味を持たない女性が参加することを目指しシニア女性たちの意見のヒヤリングにつとめた。
2月25日(月)	第10回ネットワーク会議開催 場所：NPO 法人まあるく 勉強会と意見交換会を行った。団体の情報の伝え方や団体の活動計画などをどのようにたてるかなどの内容で講師をつとめた。
3月20日(水)	島ぐらしカフェ plus in YORISOI 米田家開催 場所：YORISOI 米田家開催 1年間の活動を振り返る場として3市の交流会を開催した。

#### <効果と成果>

日本全体の問題として、少子高齢化により人材不足となっていくのは避けられない。そこで、今後コミュニティを支えていくためには、移住者、女性、元気なシニアといった新たな人材を発掘し、さらに育成していくことが必要である。本事業は、その中でも元気なシニアと女性に注目して巻き込んでいく仕掛けを試みている。行政が主体となっていく事業ではないので、女性の視点を十分に活かしているところが特徴と考えている。「島ぐらしカフェ」に加えて「島の女子会」という場も生み出すことができたことが今年度の成果と考えている。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	48,082
合計	548,082

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経 費	人件費	252,000	252,000
	交通費	117,620	117,620
	会場費	20,225	20,225
	謝金	42,000	42,000
	小 計	431,845	431,845
	間接経費 (一般管理費)	116,237	73,060
	合 計	548,082	504,905